

令和元年7月19日（金）

おはようございます。

「梅雨寒」「日照不足」・・・6月中には梅雨明けとなった昨年度とは打って変わり、関東地方は、依然としてうっとうしい日が続きます。しかし、来週中には、昨年のように体温を上回るような高温の日が続く日が来ると予想されます。本格的な夏を迎えると、台風はもちろん、落雷、熱中症など自然災害の危険性が更に高まります。是非、交通事故防止も含め「自分の命は自分で守る」という視点から「危険予知」「危険回避」の行動をとって下さい。

さて、今日が吹上北中学校の令和元年度第1学期の終業式です。この終業式を無事迎えることができましたことを多くの方々に感謝し、共に喜びたいと思います。特に、生徒会活動や部活動、体育祭などの行事で吹上北中を引っ張り続けてくれた3年生に感謝します。ありがとうございます。特に、先日の修学旅行では、2日目の班行動で同行して下さったガイドさんから「礼儀もマナーもしっかりしていました」とお褒めの言葉をいただきました。それを聞き、私は大変うれしく思いました。是非、1・2年生は礼儀正しい3年生を手本にしてください。さて、今日は、先日の修学旅行先の京都のある寺院で私が目にした「仏教のことば」を紹介します。

「他人の欠点はよく見えるが、自分の欠点はなかなか見えないものである」

皆さんは、どう思われますか？

私は、これを読んだ時「なるほどな」とあらためて思いました。ひとりひとり違う個性、違う価値観をもっている人間が共同して生活していると、考えが違ったり、意見が対立したりするものです。そうした時、人は（いや私だけかも知れませんが）「あの人は・・・」「何もわかってない」など、他人の欠点だけを見てしまい、自分の欠点にはなかなか気づきません。時には、声を出して相手を非難することさえあります。皆さんは、どうですか？更に、今の時代ですから、ネットなどのSNS上に相手の悪口などを書き込んだとしたら、大変なことになります。他人と全てが同じ、という訳にはいかないのは当たり前ですが、だからといって相手だけを責めるような視野の狭い人にはなりたくないものです。「カッ」としても、「自分にも欠点があるのかもしれない」という自身を省みる心に余裕をもった人になりたいものです。

明日から40日間の夏休みに入ります。3年生にとっては、自分の進路決定に向けていよいよ自分自身と向き合い、そして自分の可能性に挑戦する40日間です。

そういえば、明日、明後日、さいたまスーパーアリーナに行く予定の人はどれくらいいますか？「まだ、受験生と言われても実感がない」「やる気が起こらない」と思っている人は、是非、スーパーアリーナに行き、刺激を受けてきてください。

1、2年生にとっては、部活動での新しい立場で迎える40日間です。吹上北中の背骨、足腰としての活躍を期待します。時間は皆に平等に与えられます。しかし、その成果はそれぞれです。どんな夏休みにするかは、君自身の「凡事徹底」で決まります。まずは「あいさつ」「返事」「脱いだ靴を揃える」ことから始まります。

8月29日の第2学期始業式を再び皆さんと共に迎えることができることを願い、令和元年度鴻巣市立吹上北中学校第1学期終業式の式辞といたします。